学 習 の や く そ く

那覇市立　古蔵小学校

学年 項目	3・4 年	◎○△
学習のじゅんび	①次の時間の学習用具をじゅんびしてから、休み時間に入る。	
	②じゅぎょうかいしのチャイムがなり終わるまでに、せきにつく。	
ひつような用具	①赤ペンまたは赤えん筆　②えんぴつ（Ｂまたは２Ｂ） ③ネームペン　④けしゴム　⑤下じき　⑥ものさし ⑦のり　⑧はさみ　⑨じようぎセット（三角じょうぎ・分度器・コンパス）	
つくえの上	①きょうか書は左がわ、ノートは右がわ。	
	②使うえん筆はノートの上にそろえておく。	
	③必要なものを取り出し、筆入れはつくえの中にしまう。	
あいさつ	① じゅぎょうの始まりと終わりは、日直のあいさつにしたがい、あいさつ（全員「はい」⇨「おねがいします」「ありがとうございました」）をする。 基本形；日直「これから〇時間目の（△△の）学習を始めます。」	
手のあげ方	①だまって右手を真っすぐにあげる。（ハイハイしない）	
聞き方	①話している人を見て話を聞く。（手遊びをしない）	
	②大切なことは何か注意して聞く。	
	③自分の考えと同じかちがうか、考えながら聞く。	
	④と中で意見や質問したいことがあっても、口をはさまない。	
	⑤友だちの考えをひやかしたり、わらったりしない。	
話し方	①あてられたら「はい」と元気よく返事をして発表する。 ※立って発表するときは、いすをつくえに入れない。	
	②学習活動にあった声の大きさで話す。 ※心の中で⇨となりの人に⇨グループの人に⇨クラスの人に⇨おおぜいの人に	
	③「〇〇です」「△△と思います」など、最後まではっきりと話す。	
	④話の順序を考えて話す。	
	⑤大事なことをおさえ、分かりやすく話す。	
	⑥結論を先に、後に理由をつけて話す。 「わたしは、・・・・・だと思います。そのわけは、～だからです。」 「・・さんの考え（意見）に賛成です。そのわけは、～だからです。」 「・・さんにつけくわえます。」　「・・さんと少しちがうところは、～です。」	
ノートの書き方	①なるべくこいえん筆で書く。※シャープペンシルは使わない。	
	②筆順に気をつけて書く。	
	③自分の考えや調べたこと、板書などを適切な速さで書く。	
	④大事なところに印をつけたり、線を引いたりする。	
	⑤自分なりに、分かりやすく工夫してまとめる。	
学習のたいど	①正しいしせいですわることができる。	
	②つくえや教科書、ノートなどにいたずら書きをしない。	
	③おしゃべりや友だちにいたずらをしない。	
	④じゅぎょう中はゴミすてなどに立って歩かない。	